

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 横浜鶴見教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	先生方とは送迎時のみの関わりですが、問題ないと思います。
適切な支援の提供	こちらの意見も十分に配慮された上での良い計画を作成して下さっていると思います。 通所してから、とても成長を感じた。 ワンパターンでなく、多様なプログラムに感心しています。
保護者様への説明等	トイレの回数やおやつに何を食べたのか、書いてあると有難い。 責任者をはじめ、皆さんいつも丁寧に対応して下さいます。 他の保護者と会えたことがないので、会ってみたい。 直接お教室に伺うことが少ないので、新聞はとても有難い。
非常時等の対応	特に意見がありませんでした。
満足度	こぱんに行くことを、何よりも一番楽しみにしています。 制作プログラムがとても大好きで、楽しんでいます。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	仕切りのない空間に子どもたちの導線を確保し、日々の活動に統一性を持つことを重要視している。職員の配置にも力を入れ、安心感や過ごしやすさも考慮した。
業務改善	プログラム担当を、前日ではなく月決めることで、その準備に有する時間が明確となり、個々に割り振りができるようになった。 また、子どもたちの現状や興味に合わせたアイデアを日々組めるようにしており、常に新しいことを提供できるよう、心がける。
適切な支援の提供	毎月の子どもたちの目標設定と、それに合わせた支援方法のカンファレンスを行う。集団の中で、日々の活動を児童一人一人に分かりやすく伝えられるよう、視覚支援に力を入れる。
関係機関や保護者との連携	児発から放デイに上がる就学相談に関しては、早めの面談をお約束し、今ある問題点に気付き対応出来るよう、連携を図る。 その中で、話しやすい環境を整え、雰囲気も大切にしていく。
保護者様への説明責任等	支援の内容を保護者様とより共感できるものとし、日々の成長を見逃さずお伝えしていく。 ご質問があった場合も、ご返答をお待たせすることなく、職員の中での共通理解を増やしていく。
非常時等の対応	避難訓練の実施。行うことの大切さを知り、皆で活動することで、協調性も身に付けていく。 また、実際に避難場所まで歩くことで、交通ルールも学んでいく。